


















カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
																									
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9					6	7						12	13.3	14	15			
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ																12.6						
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ											7.2							13				
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ																	12.2	13	14	15		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・お客様へノベルティ等を提供する場合、所属保険会社の定める基準の範囲内で運用している。 ・コンプライアンス研修を年1回以上行っている。																				16 16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・不正競争行為に関与しない方針やルールについて年間を通じて従業員に対する研修を行い周知徹底している。																					16
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・法に従い、商標等知的財産を適正に管理している。												8.2 8.3	9								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・保険業務の適正な運営や契約者保護の観点から個人情報保護法等に則った個人情報の取扱いを厳守している。 ・プライバシーポリシーを策定し、全てのお客様に明示している。																					16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																						16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・メーカーや取引先もお客様や社員同様に大事なパートナーと考え適切に対応している。						5				8		10				12	13	14	15	16	17
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・保険募集の際には法令遵守則り、特に重要事項説明をその種類や特性等に応じて適正に行い、お客さまが正しく理解したことを確認したうえで契約締結をしている。				3.9													12.4				
29	製品・サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・保険募集の際には丁寧なコンサルティングや契約後のアフターフォロー活動の定着について整備している。 ・お客様第一の業務運営に関する方針を策定している。 ・法人個人問わず全般的なリスクマップ及び自然災害に対するハザードマップ等を用いて、客観的なリスク評価に基づき必要な情報提供や商品案内を行っている。																				9	
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・デジタル化・ペーパーレス業務運営を推奨している。 ・ペーパーレス手続き率50%を目標にしている。									6								12	13	14	15	
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・交通事故のない安全なモビリティ社会の実現に向けて、事故削減の啓発やテレマティクス自動車保険の販売を推進している。 ・人生100年時代を迎える今後の社会を見据え、定年延長、病気や介護と仕事の両立問題、従業員雇用の問題、社会保障の問題など時代のニーズに対応した情報提供及び商品案内を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																						
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
																											
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域との対話を実施し、対話に基づき事業の地域への影響の把握を行い改善に努めている。					4						9		11	12			14	15			17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・公益社団法人長野県障がい者スポーツ協会賛助会員として県の障がい者スポーツの振興に参画している。 ・予備自衛官を雇用している。					4								11					14	15			17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地産地消、地産外販）している	チャレンジ	【予定】・地域の原材料の優先的利用を促進する。											8	9		11	12	13							
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念を明文化している。 ・「お客さま満足度向上」に向けPDCAサイクルを実践している。											8	9											17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・お客さまの意向に沿った商品の案内を行うプロセスや社員の教育・管理・指導態勢を社内規則等に定め、PDCAサイクルを行うことで法令等を遵守した適切な保険募集を行う態勢を整備している。 ・コンプライアンス研修を定期的に行っている。																						16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・責任者を任命し体制を整備している。																						16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・適宜ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している。																					16	17	
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・ハザードマップを作成し、地震、洪水、台風におけるリスク評価を行った上で適切な対策をしている。 ・新型コロナウイルス感染予防策を徹底するとともに感染者が発生した場合を含めた社内ルール及びマニュアルを策定している。																						16	
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】CSRマネジメントプロセスを整備する。																						16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・【予定】事業継続力強化計画を策定する。												9		11			13 13.1				16		
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・【予定】後継者候補を育成する。											8	9										17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）